

大会次第

■ 開会

■ 挨拶

主 催 者 青 森 県 知 事

開催地市長 五 所 川 原 市 長

第 一 部

■ 表彰式

各大臣表彰及び感謝状贈呈

(総務省、厚生労働省、農林水産省、経済産業省)

青森県知事表彰

青森県統計協会会長表彰

青森県統計グラフコンクール表彰

(青森県知事賞、青森県統計協会会長賞)

■ 受賞者代表謝辞

五所川原市統計調査員代表者

■ 来賓祝辞

総 務 大 臣

五所川原市議会議長

第 二 部

■ 研究発表

平成 22 年度青森県統計グラフコンクール知事賞

田子町立田子小学校 2 年 山道 一矛くん

平成 22 年度青森県統計グラフコンクール知事賞

弘前市立三省小学校 6 年 住吉 茜さん

■ 記念講演

「東北新幹線新青森駅開業に向けての現状と課題」

講師：企画集団「ラブリー金木」代表 角田 周氏

■ アトラクション

津軽伝統人形芝居「金多豆蔵」

■ 次期開催地市長挨拶

む つ 市 長

■ 閉会

各大臣表彰受賞者及び感謝状授受者

総務大臣表彰

名 称	受 賞 者
[指 導 員 1名] 平成 21 年 経 済 セ ン サ ス - 基 礎 調 査	川 村 文 雄 (八 戸 市)
[調 査 員 10名] 労 働 力 調 査	神 山 典 夫 (八 戸 市)
労 働 力 調 査	貝 守 英 子 (八 戸 市)
労 働 力 調 査	村 田 良 子 (む つ 市)
小 売 物 価 統 計 調 査	田 中 万 恵 子 (む つ 市)
家 計 調 査	石 塚 ま ゆ み (青 森 市)
平 成 21 年 全 国 消 費 実 態 調 査	薦 谷 マ チ エ (弘 前 市)
平 成 21 年 経 済 セ ン サ ス - 基 礎 調 査	小 野 博 光 (弘 前 市)
平 成 21 年 経 済 セ ン サ ス - 基 礎 調 査	原 東 一 郎 (田 子 町)
各 種 統 計 調 査	葛 西 み つ (五 所 川 原 市)
各 種 統 計 調 査	小 川 光 男 (弘 前 市)

厚生労働大臣表彰

名 称	受 賞 者
毎 月 勤 労 統 計 調 査 [統 計 調 査 員 1名] [調 査 事 業 所 6事 業 所]	三 橋 富 代 (青 森 市) 株 式 会 社 東 洋 社 (青 森 市) キ ャ ノ プ レ ジ ョ ン 株 式 会 社 北 和 徳 事 業 所 (弘 前 市) 三 伸 電 子 工 業 株 式 会 社 弘 前 工 場 (弘 前 市) ス ミ コ ー 興 産 株 式 会 社 (八 戸 市) 株 式 会 社 東 北 鋳 鋼 (八 戸 市) 株 式 会 社 青 森 フ ジ ク ラ 金 矢 (六 戸 町)

農林水産大臣表彰

	受 賞 者
2010 年 世 界 農 林 業 セ ン サ ス 農 林 業 経 営 体 調 査 [指 導 員 3名]	成 田 博 昭 (五 所 川 原 市) 白 山 修 二 (十 和 田 市) 岩 間 正 一 郎 (田 子 町)

名 称	受 賞 者
2010年世界農林業センサス農林業経営体調査 〔調査員13名〕	大澤幸充（青森市） 三上均（弘前市） 盛田静子（八戸市） 荒谷順子（五所川原市） 石田みつ子（五所川原市） 平舘きぬ（十和田市） 中里フミエ（三沢市） 須藤則雄（平川市） 白戸節夫（藤崎町） 工藤誠（板柳町） 久保秀子（六ヶ所村） 小林謙一（東通村） 柳沢寿（階上町）

経済産業大臣表彰

名 称	受 賞 者
経済産業省所管統計調査 〔統計調査員1名〕	山崎邦男（八戸市）

経済産業省経済産業政策局調査統計部長感謝状

名 称	受 賞 者
経済産業省所管統計調査 〔統計調査員10名〕	片谷敏子（青森市） 相馬弘子（弘前市） 小野博光（弘前市） 唐牛俊男（弘前市） 藤田和甫（弘前市） 倉光寛（弘前市） 白戸恵（弘前市） 岡村淳子（八戸市） 須藤則雄（平川市） 小坂玲子（東通村）

叙勲・褒章受章者

平成21年秋の叙勲・褒章

名 称	受 章 者
瑞 宝 単 光 章	相 坂 陸 郎 (三 沢 市)
瑞 宝 単 光 章	菅 原 敬 一 (八 戸 市)
藍 綬 褒 章	上 野 源 四 郎 (八 戸 市)

平成22年春の叙勲・褒章

名 称	受 章 者
瑞 宝 単 光 章	蛭 名 寛 治 (東 北 町)
瑞 宝 単 光 章	小 笠 原 良 治 (八 戸 市)
瑞 宝 単 光 章	気 田 伸 (十 和 田 市)
藍 綬 褒 章	貝 吹 勝 美 (八 戸 市)

平成22年秋の叙勲・褒章

名 称	受 章 者
瑞 宝 単 光 章	川 嶋 鉄 雄 (弘 前 市)
瑞 宝 単 光 章	山 崎 寅 雄 (弘 前 市)

県褒賞受賞者

平成21年度県褒賞

功績区分	功績内容	受 賞 者
統計	統計調査員	小 笠 原 良 治 (八 戸 市)
統計	統計調査員	古 川 亮 市 (む つ 市)

青森県知事表彰受賞者

青森県統計功績者表彰

〔統計調査員 21名〕

統計調査員として10年以上従事し、職務に忠実であり、かつ調査に精励し、他の模範となる者

市町村名	受賞者	市町村名	受賞者
青森市	幸村正信	八戸市	久保田勝久
青森市	桜田マツ子	黒石市	齊藤金巳
弘前市	石郷岡常夫	黒石市	種市 實
弘前市	木村 宏	十和田市	川口弘子
弘前市	工藤アキ子	三沢市	田本 明
弘前市	白戸 恵	むつ市	高田 誠
弘前市	乗田育子	むつ市	東 惠久子
八戸市	笹垣安男	鱒ヶ沢町	埴見ふみ子
八戸市	古内きみ子	六ヶ所村	野田泰夫
八戸市	高橋恒子	六ヶ所村	橋本八重子
八戸市	外館昌枝		

青森県統計協会会長表彰受賞者

統計功労者表彰

〔統計調査員 46名〕

統計調査員として5年以上従事し、功績が顕著であると認められる者

市町村名	受賞者	市町村名	受賞者
青森市	高坂和彦	五所川原市	高橋ちい
青森市	阿部真理子	五所川原市	塚本豊子
青森市	記田雅子	五所川原市	津島幸子
青森市	石塚まゆみ	五所川原市	山形功
青森市	三橋富代	十和田市	山崎清松
青森市	浅木玲子	十和田市	中野渡義喜
青森市	斉藤貴子	十和田市	豊川福藏
青森市	福士清治	むつ市	太田龍栄
青森市	太田由子	むつ市	小川美恵子
青森市	森山和子	むつ市	飛内紀子
弘前市	長内正義	むつ市	橋本ます美
弘前市	中村助廣	むつ市	齊藤喜美子
弘前市	小田桐毅	鱒ヶ沢町	木村光子
弘前市	三浦富美子	鱒ヶ沢町	尾崎ひさ子
八戸市	橋本章宏	鱒ヶ沢町	神由美子
八戸市	前田尚克	藤崎町	工藤長栄
八戸市	早狩秀雄	藤崎町	阿部忠芳
八戸市	大澤文雄	藤崎町	三上悦雄
八戸市	戸田さち	藤崎町	佐藤美佐子
八戸市	池田けい子	藤崎町	岩谷眞佐子
八戸市	関口利藏	佐井村	樋口義照
八戸市	酒井章吉	五戸町	三浦むつ子
八戸市	武部義宣	五戸町	勝山實

青森県統計グラフコンクール受賞者

知事賞

区 分	氏 名	学 校 名	学年
第1部 小学校1年生及び2年生	山道 一矛	田子町立田子小学校	2
第3部 小学校5年生及び6年生	住吉 茜	弘前市立三省小学校	6

青森県統計協会会長賞

〔特選〕

区 分	氏 名	学 校 名	学年
第2部 小学校3年生及び4年生	中村 理帆	弘前市立三省小学校	4
パソコン統計グラフの部	白板 歩	田子町立田子小学校	6

〔指導優良校表彰〕

区 分	学 校 名
指 導 優 良 校	弘前市立三省小学校
指 導 優 良 校	田子町立田子小学校
指 導 優 良 校	弘前大学教育学部附属中学校

平成22年度青森県統計グラフコンクール

入賞作品一覧

[第1部] 小学校1年生及び2年生

賞	表 題	氏 名	学 校 名	学年
知事賞	おやつ大すき でも 食べすぎに ご注意	山 道 一 矛	田子町立田子小学校	2
入 選	パワフル2年生 入学してから こんなことができるようになったよ	古 田 海 翔	田子町立田子小学校	2
入 選	きちんと 手あらい しているよ!	小 舘 寧 弥	田子町立田子小学校	2

[第2部] 小学校3年生及び4年生

賞	表 題	氏 名	学 校 名	学年
特 選	やる気がでるよ ほめことば	中 村 理 帆	弘前市立三省小学校	4
入 選	省エネは我が家のきまり	森 崎 祐 加	田子町立清水頭小学校	4
入 選	ほめられると いい気分	北 村 ひなた	田子町立田子小学校	3
入 選	進んでやろう! おてつだい!	日 澤 葵 陽	田子町立田子小学校	3
入 選	健康な体に!! きれいな やさいも 食べようね	山 美 奏 葉	田子町立田子小学校	3
佳 作	昆虫大好き	尾 形 涼 介	田子町立清水頭小学校	4
佳 作	リサイクルで ゴミ0大作戦	上 平 真 央	田子町立田子小学校	3

[第3部] 小学校5年生及び6年生

賞	表 題	氏 名	学 校 名	学年
知事賞	夢にむかって 自分を高めよう	住 吉 茜	弘前市立三省小学校	6
入 選	大切にしたい 家族とのふれ合い	村 上 海 妃	弘前市立三省小学校	5
入 選	温かい心を伝えよう	松 山 芽 以	弘前市立三省小学校	5
入 選	英語を話そう!	小山内 未 奈	弘前市立三省小学校	5
入 選	考えよう ことばの伝え方	山 上 紅 葉	弘前市立三省小学校	5
佳 作	地球を守る もったいないからはじめよう	松 山 千 春	弘前市立三省小学校	5
佳 作	老後を生き生きと	松 山 沙 紀	弘前市立三省小学校	6

[第4部] 中学生

賞	表 題	氏 名	学 校 名	学年
入 選	STOP! 失業者~安定した職場を求めて~	澤 田 志 穂	弘前大学教育学部附属中学校	2
入 選	食料自給率の危機! ~世界と比べる日本の食料自給率~	清 藤 慎一郎	弘前大学教育学部附属中学校	3
佳 作	ようこそ日本へ! 外国人観光客のキモチ	秋 元 七 星	弘前大学教育学部附属中学校	1
佳 作	あなたの一本が・・・	田 山 八 子	弘前市立第一中学校	3
佳 作	襲いかかる熱中症	洪 谷 優貴子	弘前市立第一中学校	3
佳 作	みんなで守ろう! 私たちの学校	成 田 瑞 希	弘前市立第一中学校	2

[パソコン統計グラフの部]

賞	表 題	氏 名	学 校 名	学年
特 選	僕たちは悩んでいます！！ お父さん お母さん 知っていますか？	白 板 歩	田子町立田子小学校	6
入 選	小学生にだってストレスが・・・ ストレス解消！！がんばるぞ！	瀬 川 将 輝 坂 本 康 太	田子町立田子小学校	4
入 選	自動車・自転車 どちらも気をつけて 安全に！！	宇 藤 紳太郎 野 田 龍 平 鳥井本 仁	田子町立田子小学校	4
入 選	言葉づかい 悪いと 感じてますか？ ～言葉の力ってすごい！！～	大 下 拓 也	田子町立田子小学校	6
入 選	考えていますか？ 食品の安全性	釜 淵 裕 寛	田子町立田子小学校	6
佳 作	私たちの今 そして未来予想図	葛 西 聖 松 木 る い	弘前市立西小学校	3
佳 作	中学生のおこづかい事情	瓜 田 樹 里	弘前市立新和中学校	1
佳 作	どうなる？近未来の「読書」日中比較	沢 野 翔 平 山 崎 泰 代 千 葉 優 人 高 慧 芳	青森大学	2

[指導優良校]

区 分	学 校 名
指 導 優 良 校	弘 前 市 立 三 省 小 学 校
指 導 優 良 校	田 子 町 立 田 子 小 学 校
指 導 優 良 校	弘前大学教育学部附属中学校

[奨励校]

区 分	学 校 名
奨 励 校	田 子 町 立 清 水 頭 小 学 校
奨 励 校	弘 前 市 立 第 一 中 学 校

第 57 回統計グラフ全国コンクール入賞者

区 分	氏 名	学 校 名	学年
佳 作	山 道 一 矛	田子町立田子小学校	2
佳 作	古 田 海 翔	田子町立田子小学校	2
佳 作	小 舘 寧 弥	田子町立田子小学校	2
佳 作	瀬 川 将 輝 坂 本 康 太	田子町立田子小学校	4
佳 作	白 板 歩	田子町立田子小学校	6

青森県統計グラフコンクール受賞者 研究発表

おやつ大すき でも 食べすぎに ご注意

平成 22 年度青森県統計グラフコンクール
知事賞

発表者

田子町立田子小学校 2年
山 道 一 矛くん

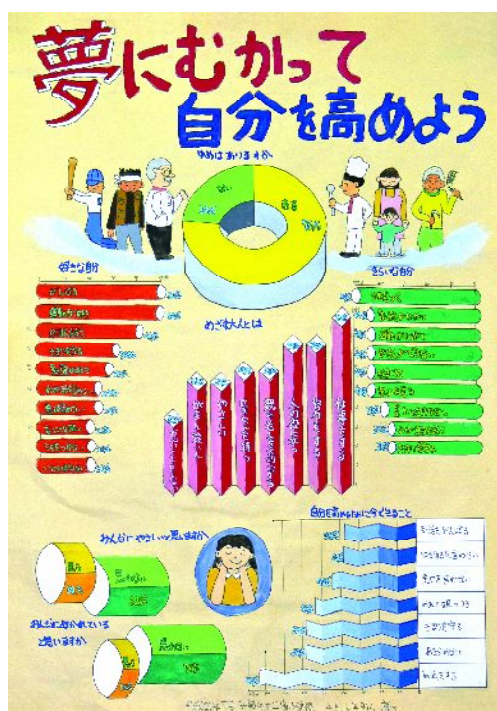


夢にむかって 自分を高めよう

平成 22 年度青森県統計グラフコンクール
知事賞

発表者

弘前市立三省小学校 6年
住 吉 茜さん



記 念 講 演

テーマ

「東北新幹線新青森駅開業
に向けての現状と課題」



講 師 企画集団「ラブリー金木」代表
津軽地吹雪会代表
観光カリスマ かくた しゅう
角田 周 氏

〔プロフィール〕

昭和28年青森県金木町生まれ
県立五所川原高等学校卒業
日本大学芸術学部音楽科音楽理論卒業
昭和63年 「雪国地吹雪体験ツアー」企画実施
平成 元年 「津軽半島観光キャンペーン実行委員会」発足。
平成 2年 「ワールド・ブリザード・ツアー」企画
「都市と山村交流優秀事例」国土庁長官賞受賞
平成 3年 「ワールド青函トンネルウォーク」企画
平成 4年 「あおもり活性化大賞」受賞
平成 5年 「北東北観光ネットワーク会議」発足
平成 6年 「神奈川県立東金沢高校・農業体験修学旅行」実施
平成 7年 「がんばれ！津軽鉄道応援団」発足
平成14年 「津軽半島観光ネットワーク」発足。
平成15年 国土交通省「観光カリスマ」認定
平成21年 「日台交流百人角巻撮影会」企画
" 「あおもり観光デザイン会議」発足
平成22年 新幹線開業応援勝手連「いち念あお組」結成。

■ 企画集団「ラブリー金木」

角田氏は、地元青年団の自然消滅状態を知り、各地の活性化運動などの刺激を受けながら、三十歳代のメンバー七名で企画集団「ラブリー金木」を昭和62年に結成した。「ラブリー金木」は、町の活性化について模索するボランティア集団で、各種イベントの立案から実行まで活動を展開している。

■ 広域観光ネットワークづくり

青森県の長年の悲願であった新幹線八戸駅延伸を迎えた平成14年には、その効果を津軽地方にも波及させるため、角田氏は津軽の観光事業者を中心として、津軽半島観光ネットワークを組織し、官民をあげた広域観光への取り組みは更に広がりを見せつつある。

アトラクション



津軽伝統人形芝居「金多豆蔵」

津軽伝統人形芝居「金多豆蔵（きんたまめじょ）」は明治40年頃創作され、約100年の間に3代の人形劇師によって受け継がれてきました。

芝居の特徴は、酒好きでいつも失敗ばかりしている金多と、おっちょこちょいでおしゃべりだけど義理堅い豆蔵（まめじょ）が繰り広げる津軽弁での軽妙でユーモアあふれる掛け合いが特徴です。

演目は、その他に「岩見重太郎の狒々退治」、「鬼人お松」、「人形の手踊り」などあり、観客はその高度な芸を楽しむことができます。

笑いあり、人情ありの「金多豆蔵人形芝居」は、100年にわたって津軽の多くの人々に愛されてきました。